

15  
に近寄って来た。  
「取和人男たちがみた  
イエスの話を聞こうとして、みどり  
すると、パリサイ人、律法学者たちは、つぶやいて  
こう言つた。「この人は、罪人たちを受け入れて、食事  
までいっしょにする。」

16

「イエスは、弟子たちにも、こういふ話をされた。  
ひとりの管理人がいた。この管理人に、乱費している、という訴えが出され

主人は、彼を呼んで言った。『おまえについてこんなことを聞いたが、何ということをしてくれたのだ。

もう管理任せでおくことはできないから、会計の報告を出しなさい。

管頭とおなじの口で言つた。二人はこの管頭の仁厚を取らしめられが、さてどうしよう。土を掘るには力がないし、こじきをするのは恥ずかしいし。

あおがわかいたこことしておけない  
つかんりの仕事をやめさせられても、人がその家に私  
つかひをもつてゐる。

そこで彼は、主人の債務者たちをひとりひとり呼んで、まず最初の者に、「私の主人に、いくら借りがあるを返えてくれるだろ」と言つた。

りりますか。』と言つて、  
『その人は、『油百八テ。』と言つた。すると彼は、『ち  
く、く、く、正だ。』

ああ、あなたの大言だ。さくらはおおて五十と書きた  
さい。』と言つた。

がありますか。』と言ふと、『小麦百<sup>ひゃく</sup>\*コル。』と言つた。  
彼は、『さあ、あなたの証文<sup>しょうもん</sup>だ。八十と書きなさい。』

8 1) と云つた  
この世の子らは、自分たちの世のことについてては、光の子らよりも抜けめがないものなので、主人は、不

正な管理人がこうも抜けめなくやつたのをほめた。  
そこで、わたしあはあなたがたに言ひますが、不正の

富で自分のために力をこめていたさし、そんじておは、富がなくなつたとき、彼らはあなたがたを、永遠の住まいに迎えるのです。

10 小さい事に忠実な人は、大きい事にも忠実であり、大きい事にも不忠実です。

う。 あなたがたが不正の富に足りてから、だれがあなたがたに、まことの富を任せんよ。

12また、あなたがたが他人のものに忠実でなかつたら、だれがあなたがたに、あなたがたのものを持たせるで  
13よ。

13 ぼしもべは、ふたりの主人に仕えることはできません。  
一方を憎んで他方を愛したり、または一方を重んじて

12 また、あなたがたが他人のものに忠実でなかつたら、  
だれがあなたがたに、あなたがたのものを持たせるで  
しょう。

13 しもべは、ふたりの主人に仕えることはできません。  
14 さて、金の好きなパリサイ人たちが、一部始終を  
聞いて、イエスをあざ笑つていた。

16

山地植物学 15:-17:19

私たちの罪をお赦しください。  
私たちも私たちに負債のある者をみな赦します。

2018.6.22

